

埼玉製作所寄居工場の環境への取組

寄居工場（2013年7月より稼動）は、人と環境に配慮した「最も環境負荷の小さい製品を最も環境負荷の小さい工場で作出す」ことをコンセプトに、Hondaの最先端の生産技術と高効率な生産体質を構築した。省エネルギー活動では、88%をLED照明（従来より年間1520トンCO₂削減）、コジェネレーション（ピーク電力45%削減と年間3000トンCO₂削減）導入など。また、同社で開発したショートプロセス高機能塗装技術を導入することでCO₂排出量40%削減した。

